

## 高規格道路の未整備区間の整備及び 暫定2車線区間の4車線化に関する緊急提言

高規格道路は、地方創生を支え地域経済の活性化に寄与する「活力の道」であるとともに、住民の安全・安心を守る「命の道」となる社会基盤である。

四国8の字ネットワークは、四国における「人流・物流の大動脈」であり、農林水産、観光、運輸など、様々な面で生産性向上を図り、中四国や九州、関西等との交流促進に寄与するとともに、「南海トラフ巨大地震」などの広域災害時において、救助活動、応急対応や支援物資の輸送など重要な役割を担っている。

しかしながら、四国8の字ネットワークの整備率は未だ約8割に留まっており、道路の機能が十分に発揮されていない。

また、令和7年に四国内の暫定2車線区間において正面衝突による死亡事故が相次いで4件も発生したため、道路利用者に大きな不安をもたらしている。

こうしたことから、「未整備区間の整備」をはじめ、「暫定2車線区間の4車線化」など、高規格道路ネットワークの早期整備・機能強化が必要不可欠である。

以上を踏まえ、次の事項について強く提言する。

### 記

#### 1 四国8の字ネットワークの早期整備

- ・ 生産性を向上させ、地域経済の成長につなげるとともに、大規模災害時に速やかな救助活動や、円滑な復旧・復興を可能とする道路ネットワークを構築するため、未整備区間の早期解消を図ること。

#### 2 暫定2車線区間の早期4車線化及び当面の緊急対策の実施

- ・ 「高速道路における安全・安心基本計画」で選定された「優先整備区間」の4車線化の早期実現に向け、事業中区間の整備加速を図るとともに、未事業化区間を早期に事業化すること。

- ・ 暫定2車線区間の正面衝突事故を防止するため、長大橋梁やトンネル区間において、4車線化事業完了までの当面の緊急対策を推進すること。

### 3 高規格道路の整備を推進する予算の確保

- ・ 地域の経済活性化や生活・なりわいのため、急速な物価高や賃金水準の上昇等の影響を十分に踏まえ、計画的かつ長期安定的な道路整備が進められるよう、必要な予算・財源を確実に確保すること。
- ・ 「第1次国土強靱化実施中期計画」に基づく国土強靱化予算については、通常道路予算とは別枠で必要な予算を確保するとともに、円滑な事業執行が図られるよう「当初予算化」など弾力的な措置を講ずること。

令和8年6月5日

#### 四 国 知 事 会

常任世話人	徳島県知事	後藤田 正純
	香川県知事	池田 豊人
	愛媛県知事	中村 時広
	高知県知事	濱田 省司